

【科目名】 臨床心理学		【担当教員】 若松 直樹 (メールアドレス) wakamatsu@nur05.onmicrosoft.com (オフィスアワー) 11:00～16:00 (月曜日～木曜日)
【授業区分】 専門基礎分野 (臨床医学)	【授業コード】 2-12-0305-0-2	
【開講時期】 1 年次 後期	【選択必修】 PT/OT : 選 択 , ST/RP : 必 修	
【単位数】 2 単位	【コマ数】 15 コマ	
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 特になし。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) テキストとなるプリントを配布するが、「講義ノート」を作成し、多くの情報を記録することを心がけること。		
【講義概要】 (目的) 本講義は、臨床心理学に関する基礎的な概念を理解することを目的とする。 (方法) 精神疾患や発達段階の各期における典型的な問題点を取り上げ、その臨床心理学的評価法や心理療法の実際にも触れていく。 将来のリハビリテーション現場で、心理的な問題を抱えるクライアントに関わることがあると思われます。その際に、クライアントの心理的な状態を適切に評価し、心理的に援助するための知識を習得する。		
【一般教育目標 (GIO)】 精神疾患、心理アセスメント、心理療法に関する基本的な知識を身につける。 臨床心理学が果たす役割や、支援のあり方を理解する。 【行動目標 (SBO)】 授業で取り上げるキーワードを説明できる。		
【教科書・リザーブドブック】 テキストとなるプリントを配布する。		
【参考書】 花園大学社会福祉学部臨床心理学科 編 『臨床心理学ことはじめ』 ナカニシヤ出版 (2,000 円+税)		
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 成績評価基準は本学学則規定の GPA 制度に従う。 定期試験を実施する。		

平成 26～28 年度入学者用

【達成度評価】		試験	小 テスト	レポート	成果 発表	実技	ポート フォリオ	その 他	合計
総合評価割合		90	0	0	0	0	0	10	100 点
評価 指標	取り込む力・知識	90	0	0	0	0	0	0	0
	思考・推論・創造の力	0	0	0	0	0	0	0	0
	コラボレーションとリーダーシップ	0	0	0	0	0	0	0	0
	発表力	0	0	0	0	0	0	0	0
	学修に取り組む姿勢	0	0	0	0	0	0	10	0
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の 運営方法		学修課題(予 習・復習)		時間 (分)			
1	イントロダクション 臨床心理学とは何か？	講義		講義ノートの完 成		45			
2	人格理論 「性格の類型論と特性論」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
3	精神疾患との関連と支援 I 「統合失調症」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
4	精神疾患との関連と支援 II 「気分(感情)障害」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
5	精神疾患との関連と支援 III 「神経症性障害」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
6	精神疾患との関連と支援 IV 「アルコール関連障害」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
7	精神疾患との関連と支援 V-1 「認知症の概念」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
8	精神疾患との関連と支援 V-2 「認知症の評価」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
9	臨床心理学的リハビリテーション I 「認知機能への介入」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
10	臨床心理学的リハビリテーション II 「職場におけるメンタルヘルス」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
11	臨床心理アセスメント I : 知能検査 「ビネー法・ウェクスラー法」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
12	臨床心理アセスメント II 人格検査 「質問紙法・作業検査法・投影法」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			
13	臨床心理学的面接 : 心理療法 I 「傾聴・支持的面接の技法」を理解する	講義		講義ノートの完 成		45			

平成 26～28 年度入学者用

14	臨床心理学的面接：心理療法Ⅱ 「臨床心理学的支援のあり方」を理解する	講義	講義ノートの完 成	45
15	まとめ	講義	講義ノートの完 成	45

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。